

日医発第932号(健I)
令和5年8月23日

都道府県医師会長 殿

日本医師会
会 長 松本吉郎
(公印省)

職場における熱中症予防対策の徹底について

今般、職場における熱中症による7月までの死傷者数（死者・休業4日以上）が昨年に続き過去2番目の多さ、特に7月単月では最多となっております。例年8月は死傷災害の発生件数が最多であることや、記録的な暑さとなっていることを踏まえ、下記の通知等を参考に、

- 暑さ指数(WBGT値)を活用して、必要に応じて作業の中断等を徹底すること
- 異常を認めた場合は躊躇なく救急隊を要請すること

等、状況に応じた熱中症予防対応の実施について、一層の取り組みを進めていただけるよう、改めて周知をお願い申し上げます。

つきましては、本通知の趣旨を御理解いただき、貴会会員ならびに貴会関係郡市区医師会等への周知方につきまして、特段のご高配を賜われますようお願い申し上げます。

記

職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について（令和3年5月12日付日医発第130号）

令和5年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について（令和5年3月10日付日医発第2294号）

【参考情報】

環境省：熱中症警戒アラート

<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

以上

基安労発 0808 第 2 号
令和 5 年 8 月 8 日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課長

職場における熱中症予防対策の徹底について

安全衛生行政の推進につきまして、日頃から格別の御配慮をいただき、厚く御礼申し上げます。

今般、職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）を取りまとめたところ、7月までの死傷者数計（死者・休業4日以上）が過去2番目の多さとなり、特に7月単月では最多となっております（別紙）。

例年8月は死傷災害の発生件数が最多となっており、向こう1か月の季節予報では平均気温が平年より高い見込みと予想されており、対策に万全を期することが重要です。職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について（令和3年4月20日付け基発0420第3号）及びSTOP!熱中症 クールワークキャンペーン（令和5年3月3日付け基安発0303第1号）に基づいて、関係事業者へ熱中症予防対策の周知をお願い申し上げます。特に、暑さ指数（WBGT）を把握、活用して、必要に応じて作業の中断等を徹底することや、異常を認めたときは、躊躇なく救急隊を要請することなど、状況に応じた熱中症予防対応の実施について、一層の取組を進めていただけるよう、関係事業場への周知について特段の御理解と御協力をお願い申し上げます。

【参考情報】

職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について（令和3年4月20日付け基発0420第3号）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000633853.pdf>

STOP!熱中症 クールワークキャンペーン

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>

環境省：熱中症警戒アラート

<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）

	1月～5月	6月	7月	7月末までの累積数
令和5年	22(0)	45(0)	148(11)	215(11)

令和4年	18(0)	118(5)	116(8)	252(13)
令和3年	9(1)	26(0)	55(2)	90(3)
令和2年	14(1)	57(0)	22(2)	93(3)
令和元年	28(0)	24(0)	20(7)	72(7)

※ 都道府県労働局が把握した、休業4日以上死傷者数（括弧内は死亡者数）

（参考）令和4の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）については、下記のホームページに掲載。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33275.html